

様式1

決 裁 理 事 長

/

院 長	顧 問	顧 問	顧 問	副 院 長	副 院 長	事 務 長	受 領 者
							
/	/	/	/	/	/	/	/

## 小山記念病院倫理審査申請書

2023 年 7 月 27 日

小山記念病院倫理委員会委員長 殿

申請者 小松崎 真澄



小山記念病院倫理委員会規定による審査を申請します。

1. 課題名	作業選択意思決定支援ソフトを用いて作業療法介入した間質性肺炎の一例	
2. 代表者名	所属	
小松崎真澄	小山記念病院 リハビリテーション科	
3. 共同担当者名※共同の場合のみ	所属	
1. 大島孝則 2. 春日真理子 3. 大石修司	1. 2. 小山記念病院 呼吸器内科 3. 茨城東病院 呼吸器内科	
4. 概要(具体的に記載すること)		
<p>[1] 目的 呼吸リハビリテーションの中で作業療法士(OT)の役割は日常生活活動(ADL)、手段的日常生活活動(IADL)における呼吸困難の軽減を中心とした支援とされている。呼吸器疾患患者におけるADL、IADLは運動器疾患などとは異なり、呼吸困難感や疲労を伴いながらも自立していることが多く、通常用いられる評価尺度では実態が捉えにくい。今回、作業選択意思決定支援ソフト(ADOC)を用いて、OTによるADL、IADL評価と、評価結果に基づく介入を行った結果、対象者の身体活動性の向上、生活の質の向上が見られたため報告する。</p> <p>[2] 対象及び方法 当院に呼吸リハビリテーションを目的に入院した間質性肺炎の一例。 OT初回介入時にADOCを実施。ADOCの評価から挙げたADL、IADLの重要な作業に関して、作業療法場面で動作速度の指導、姿勢の指導、代替手段の提案、環境調整などを行った。</p> <p>[3] 実施場所及び実施期間 小山記念病院 入院、外来リハビリテーション 2021年12月～2022年3月</p> <p>[4] 審査を希望する理由 患者様の個人情報を取り扱う内容のため。 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会への論文投稿にあたり審査が必要なため。</p>		